



# 9・10月新着本案内

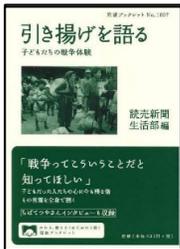
2024年9・10月号  
瀬木学園図書館



『よくわかる人工知能のすべて』  
話題の生成AI、医療AI、完全自動運転AIなど、社会で活躍するAIを取り上げています。基本的な仕組みだけでなく、AIがはらむ弱点や問題点も解説しています。(007.13/ヨ)



●『心理学が描くリスクの世界』  
広田すみれほか著  
「意思決定とリスク」に関する概念・理論が分かりやすく載っています。心理学の知識がなくても安心して読めます。(141.8/H74)



『引き揚げを語る』読売新聞生活部編  
第二次世界大戦後、満州や台湾などから命がけて日本に戻ってきた子どもたちのインタビューです。忘れてはいけない、戦争のおごさを伝えています。(210.75/ヨ)



●『資格取り方選び方全ガイド 2026年版』  
高橋書店編集部編  
その資格のメリットは?使える業界は?勉強方法は?知りたいことがひと目で分かります。最新データも収録!(366.29/タ/2026)



●『ようこそ教育心理学の世界へ』神藤貴昭著  
昨今の教育現場の変化や問題を解説し、対応を考察しています。子どもの具体像が見えるように、より子どもを理解できるように事例も豊富に載っています。(371.4/Sh69)



●『学校において予防すべき感染症の解説』  
学校では各種感染症に対する衛生管理体制の構築や、医療機関との連携などが大切です。感染症の発生予防とまん延防止のために、活用してください。(374.96/カ)



●『保育、こんなときどうする?』清水玲子著  
雑誌『ちいさいなかま』に連載されていた「保育、こんなときどうする?どう考える?」が1冊の本になりました。子どもへの接し方など、現場の疑問が載っています。(376.1/シ)



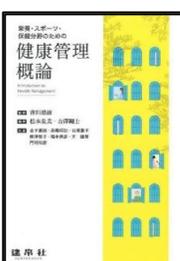
●『病院の子どもにも「保育」を』石井悠著  
入院中の子どもたちの「保育」を担う「病棟保育士」…彼らが果たしている役割とその方法は何か。心揺さぶられるエピソードも紹介しています。(376.14/イ)



●『学びのティップス』近田政博著  
大学で学ぶことの意味は何か、自発的に学ぶ習慣を身につける方法とは。大学での学習を充実させるためのちょっとしたコツ・ノウハウを教えてください。(377.15/C43)



●『不安・心配と上手につきあうためのワークブック』デビット・A.クラーク著/林竜也訳  
認知行動療法を使い、不安や心配という心の痛みに向き合えます。具体的な対応法が段階を踏んで分かります。(493.74/C76)



●『栄養・スポーツ・保健分野のための健康管理概論』松本泉美ほか著  
「健康管理(および健康づくり)」に関する基礎的事項から健康管理の進め方まで学べます。(498/Ma81)

★「サクセス管理栄養士・栄養士養成講座」シリーズ★  
『公衆衛生学・健康管理概論』武山英麿, 伊藤央奈著 (498/タ/2024)

『食品衛生学』植木幸英ほか著 (498.54/ウ)

『公衆栄養学』井上浩一ほか著 (498.55/イ)

『基礎栄養学』鈴木和春ほか著 (498.55/ス)

『給食経営管理論』大中佳子ほか著 (498.59/オ)



●『食の安全の落とし穴』小島正美, 山崎毅著  
世間を騒がせた、紅麹の問題はなぜ起きたのか?食中毒から食品添加物、食物アレルギーなど食品安全の疑問について、各ジャンルの最強専門家が解き明かします。(498.54/コ)



●『おいしさの秘密を大解剖!調理科学でひも解く基本の料理』川上文代著  
肉・魚・野菜別に、調理科学をしっかりと解説し、なにがおいしさのポイントなのかを説明しています。(596/カ)



●『10代を支えるスポーツメンタルケアのはじめ方』小塩靖崇著  
レギュラー争い、ケガ、勝ち負け…競技の世界にいる子どものメンタルケアを考えます。(780.14/O35)

書名の前に●がついている本は分館に置いています。(●がない本は本館に置いています。)